

あきる野市 議会だより



平成24.8.1

NO. **68**

発行／あきる野市議会 編集／議会報編集特別委員会 TEL 558-1111 〒197-0814 あきる野市二宮350



増戸小学校3年生の議場見学（傍聴席から）

第2回（6月）定例会

議会報調査研究グループ 活動報告 … P 3

● 審議結果

提出された議案を慎重に審議…………… P 2

● 一般質問

聞いてみたいな、こんなこと（質問者18名）…………… P 4

● トピックス

環境建設委員会 建設中の高瀬橋（仮称）を視察…………… P 14

本会議の様様をインターネットで配信中

くわしくはP15をご覧ください

再生紙を使用しています

平成24年6月

定例会の概要

6 月定例会は、6月5日に開会し、6月21日まで17日間の会期で行われました。

定 例会初日の5日から7日までの3日間は、18名の議員による一般質問が行われました。

8 日には、市長から提案のあった議案や市民から提出のあった陳情を審議し、補正予算等の議決、議案や陳情の委員会付託が行われました。

12 日には総務委員会、13日には環境建設委員会、14日には福祉文教委員会の各常任委員会が開催され、付託された議案等の審査が行われました。

15 日には議員定数に関する特別委員会が開催され、議員の定数削減に関する陳情の審査が行われました。

最 終日の21日には、各常任委員長・議員定数に関する特別委員長の委員会審査報告などを受けて、質疑・討論の後、採決が行われました。

6月定例会で決まったこと

市長提出議案（6件）

〔全会一致で原案を可決〕

○あきる野市印鑑条例の一部を改正する条例

住民基本台帳法の一部を改正する法律（平成21年法律第77号）の施行に伴い、規定を整備するものです。

○あきる野市手数料条例の一部を改正する条例

住民基本台帳法の一部を改正する法律（平成21年法律第77号）の施行に伴い、規定を整備するものです。

○あきる野市国民健康保険条例の一部を改正する条例

国民健康保険法の一部を改正する法律（平成24年法律第28号）の施行に伴い、規定を整備するものです。

○あきる野市民文化ホールの設置及び管理に関する条例

公の施設である秋川キララホールの管理及び運営を指定管理者に行わせるため、規定を整備するものです。

市道路線の認定について

道路法（昭和27年法律第180号）第8条第1項の規定により、あきる野市草花3142番地2先から同3110番地1先までを市道路線に認定するものです。

平成24年度補正予算

〔全会一致で原案を可決〕

○平成24年度あきる野市一般会計補正予算（第1号）
*補正予算額については下表をご覧ください。

専決処分（3件）

〔全会一致で原案を承認〕
○専決処分したあきる野市税賦課徴収条例の一部を改正する条例の報告及び承認について
○専決処分したあきる野市都市計画税条例の一部を改正する条例の報告及び承認について
○専決処分したあきる野市国民健康保険税条例の一部を改正する条例の報告及び承認について

議員提出議案（1件）

〔賛成少数で原案を否決〕
○あきる野市議会議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部を改正する条例

陳情（2件）

〔不採択〕
○あきる野市議会議員の定数削減に関する陳情
〔審議未了〕
○自治会館建設に関する陳情

平成24年度 会計別補正予算額

会計名	補正前の額	補正額	補正後の額
一般会計（第1号）	304億250万0千円	8130万3千円	304億8380万3千円

気づきのあるレイアウトや
内容が必要だね。

議会だより調査研究グループ 活動結果



7人の議会報編集特別委員会の
中から3人と、事務局職員1人を
合わせ4人のメンバーで手に取っ
てもらえる議会だよりづくりを目
指し、調査研究してきました。
まず手に取ってもらえること。
そして、内容も理解でき、さら
次のページも見たくなるような議
会だよりをつくるには、どうした
らよいか。
活動は、全10回の調査研究活動
と共に、市民アンケートも実施し
ました。
そして、研究の成果として議会
だよりのリニューアルを提案し全
議員了承のもと平成25年2月1日
発行号から実施することが決定し
ました。今後は、リニューアルに
向けて最後の調整作業を進めます。



グループ活動は議会図書室で行っていた

先進市の広報誌を見て

「これが行政が出して
る広報誌？民間が出し
ている雑誌みたいで手
に取りたくなる」
「文字の大きさ、形、
配置、表現方法でこん
なにも見え方が違うん
だ」

問題点は

「難しく、分りにくい
言葉でも正式な言葉で
あれば掲載しても良い
という傾向があったか
な」
「市民の生活に直結す

ることはかりなのに、
理解しやすい掲載方法
が取られてないかも」
「読んでも分らなけれ
ば、それが議会への無
関心と呼び込んでしま
う」

どんな議会だよりにす れば…

「市民が一番知りたい
ことは、議会で決まっ
たことが自分達の生活
にどのように影響する
かだと思う。その考え
を中心に分りやすい掲
載内容を考えたい」

「市民と議会がつなが
っているような企画が
あると親近感もてる
かも」
「市民に直接手に取っ
て見たい広報誌をアン
ケートで聞いてみよう」
「読んでほしい対象者
は全市民だけど、毎号
対象者を変えた特集を
組み、まずはその対象
者から読者を獲得し、
時間をかけて全市民を
獲得していく方法にし
てみたら」
「市民アンケートから
も答えが出たようにカ
ラーの表紙は手に取る
確率を上げることが理
解できたね」
「リニューアルに向けて
「議会だよりの力で、
市民の生活に直結して
いる議会の活動を知っ
てもらいたい。そのた
めには手に取ってもら
い、気づきのあるレイ
アウトや内容が必要だ
よね」



活動記録

平成23年

- 第1回 10月13日
他団体広報の調査・収集
- 第2回 11月17日
他団体広報誌 表紙内容研究
- 第3回 12月8日
議案審議等掲載方法研究
12月9日 市民アンケート実施
- 第4回 12月15日
市民アンケート結果分析

平成24年

- 第5回 2月2日
対象者の明確化
- 第6回 2月21日
議案審議レイアウトの研究
- 第7回 3月26日
裏表紙レイアウトの研究
- 第8回 4月10日
研究のまとめ(1)
- 第9回 5月9日
研究のまとめ(2)
- 第10回 5月22日
最終提案まとめ
5月24日
議会報編集特別委員会へ提案
5月30日
会派代表者会議へ提案

一般質問

本定例会での一般質問は、6月5日から7日までの3日間行われ、18名の議員が、38項目について質問しました。その質問と答弁の要旨をお知らせします。

一般質問とは？
 議員が市の仕事全般について、市長などに報告や説明を求めたり、将来の方針等について質問することをいいます。
 一般質問は、各定例会の本会議で行われます。

聞いてみたいな、こんなこと

細谷 功
 議員

水路や砂防ダムの管理は

毎月、道路パトロール等で点検



砂防ダム

問 災害に強いまちづくりについて

平成24年4月18日に東京都から地震による被害予測が公表され、本市の死者は108人、負傷者は716人と予測されている。防災計画の見直しが必要とされるが、以下何う。

- ① 安否確認等で町内会・自治会未加入者の扱いはどのようにになっているか。
- ② 要援護者の把握はできているか。
- ③ 沢などの水路や砂防ダムの管理は、どのように行

っているのか。また、水路沿いの急傾斜地から崩落による土砂が出た場合、撤去はどのように行うのか。

総務部長

① 災害発生時には、未加入者に対しても、名簿の整理をはじめ、避難所運営のルールを守ってもらうことで、差別的ない対応をする体制になっているが、町内会・自治会に加入することで、より迅速で確実な避難所運営等が行われるものと考ええる。

② 849人で、対象者の6・43%となっている。

都市整備部長

③ 沢の管理は毎月、道路パトロール等で点検を実施している。水路等に土砂が崩壊して、その土砂によりさらに災害が発生する恐れがある場合には、市が災害防止の観点から、その土砂を撤去していくという考えを持っている。

増崎 俊宏
議員

総合防災訓練で緊急速報メールテストを 全国瞬時警報システム試験でテスト配信



緊急速報メール

問 防災について
防災の基本は自助であるが、自助意識の更なる向上のため、そして市民に安心して生活していただくため、行政の役割は今後ますます重要になってくると考える。そこで以下について伺う。

① 総合防災訓練の際、緊急速報メールをテスト配信

- ② 総合防災訓練に中小学生の参加を呼びかけてはどうか。
- ③ 帰宅困難者や避難者対策として、不動産業者と協定を結ぶのはどうか。
- ④ 公共施設以外の避難所拡大を検討してはどうか。

総務部長

- ① 平成24年9月に、全国瞬時警報システムの全国一斉試験放送が実施されるので、これに合わせてテスト配信を実施したい。
- ② 中学生については、地域社会の一員として活躍を期待している。無理のない

中での参加を働きかけていく。

③ 東日本大震災の際、帰宅困難者は、市役所地下等で受け入れ、また、避難者は、観光旅行協同組合の配慮で民宿等に受け入れた。今後は不動産業者からの協力、支援も必要と考えており、検討していきたい。

④ 近い所に避難所があれば迅速かつ安全な避難につながるため、民間施設の避難所指定についても今後検討していきたい。

他にアレルギー疾患に対する取り組み、情報の発信について質問した。

村木 英幸
議員

跡地の片付けを所有者に 適正管理を徹底させる

問 旧第一油化跡地の公害問題について

旧第一油化跡地では、平成24年5月13日早朝に不審火が発生し古タイヤ等が焼ける事故が起きている。そこで以下について伺う。

① 跡地に残された施設等の片付けを所有者にお願いできないか。

② 20年ほど前に初代の社長が穴を掘って廃油を投棄した後、福泉寺周辺には今もって廃油が染み出していると聞くが、状況を把握しているのか。対策をどのように考えているのか。

環境経済部長

- ① 現在、多摩環境事務所から施設管理者に対し、施設内の廃棄物撤去やその計画書の提出を盛り込んだ指示書を交付し指導している。今後も多摩環境事務所と緊密に連携し、適正管理を徹底させるよう対処していく。
- ② 過去にも廃油の流出事故があり、道路や排水水路等に環境汚染を及ぼしてきた



旧第一油化跡地

た経緯がある。市ではその都度、多摩環境事務所と合同で立入調査を行い、再発防止策を徹底するよう指導してきた。現在のところ、過去の廃油流出による周辺地域への汚染は確認できないと聞いているが、まずは、

敷地内に置かれている廃油等を撤去するよう、強く指導していく。

他に災害時における二次避難所施設利用に関する協定について質問した。

問 子どもの教育について

子どもは親にとっても国にとっても宝である。国は子どもに対する手当ての充実や公立高等学校の学費無料化等子育て施策の充実に努めている。そこで一番大事な教育について以下伺う。

事であるが、家庭訪問をしない学校が多いと聞く。このことをどう考えるか。

指導担当部長

① 児童・生徒の生活指導には、学校と家庭との子どもに対する情報の共有が大

考えている。

② 毎年度、各学校が自校の児童・生徒の学力の状況を把握し、改善を進めている。また、授業研究等を実施し教員の教科の専門性や指導力向上にも努めている。今後は、学力の課題分析と解決策あるいは具体策を考え、その対応策を広げていくなかで学力向上に結びつけていきたいと考えている。

他に自治基本条例について質問した。

市倉 理男
議員

GHP方式エアコン設置の検討は

早急に計画づくりに取り組みたい

問 小中学校のエアコン設置について

小中学校のエアコン設置を求める陳情が、平成23年9月議会で趣旨採択されたが、東京都の補助を受けても、約5億4千万円の自己負担や改修費が必要である。一方、GHP方式は、インシヤルコスト、ランニングコストが相当軽減され、さらに各教室毎に温度調節が可能で、災害時には炊き出し用にも使用できる。また、CO₂の排出量も少ない等のメリットが多い。GHP方式のエアコン設置を早急に検討する考えはあるか。

教育部長

昨今の地球温暖化などを踏まえ、平成23年度、小中学校の教室の温度及び湿度の調査を実施した結果、学校環境衛生基準の温度30度、相対湿度80%を上回る時間帯があった。学校施設の耐震化が完了し、その他の公共施設の耐震化のめども立ったので、普通教室冷房化



市内の小学校

家庭訪問の現状は

各学校が必要に応じ適切に実施

中村 雅一
議員



市内の小学校

副市長

東京都の補助制度の延長の見通しなどを踏まえ、早急に計画づくりに取り組んでいきたい。

*GHP：エアコンをガスで運転する方法